

平成24年度

カリキュラム委員会（第1回）議事要旨

日 時： 平成24年 6月22日（金） 15:00～15:35

場 所： 全学教育管理・講義A棟 6階 大会議室

出席者： 委員長 箕島（実施調整部長）

委員 江川（機構長）、岡島（文）、舟場（文）、青野（人）、高田（人）、河野（言（外））、田中（法）、太田（経）、内田（理）、杉山（理）、井上（理）、廣野（理）、金岡（理）、松尾（医）、吉田（歯）、近藤（薬）、南方（工）、狩野（基）、木村（言）、三藤（言）、三宅（言）、松本（言）、大谷（国セ）、中道（カレッジ・竹中代理）、窪田（全教）、森（全教）、小松（全教）、坂東（全教）

オブザーバー 三上（医保）

欠席者： 竹村（企画開発部長）北村（法）、佐々木（経）、蔵田（理）、藤堂（医）、松繁（国公）、小林（生命（基））、宮久保（博）、西田（保セ）、阿部（サ）、清川（サ）

陪席者： 徳野事務長、都々木教務係長、山中教務係主任、小坂教務係員

議 題：

議事に先立ち委員長より挨拶があり、はじめに協議事項1について審議を行った。

また、資料1に基づき本年度の実施調整部のもとに置く委員会の委員構成について確認があった。

なお、医学部保健学科の意向により、昨年度に引き続き、同学科教授がオブザーバーとして出席している旨紹介があった。

報告事項

1. 実施調整部部会長会議（第1回）について（資料2）

委員長より、資料2に基づき説明があった。

2. 超域イノベーション博士課程プログラム履修学生の外国語教育科目の履修について（資料3）

委員長より、資料3に基づき、超域イノベーション博士課程プログラム履修学生（大学院生）の英語上級科目、第2外国語、国際教養2、特別外国語の履修について依頼があった旨説明があった。引き続き、言語文化研究科および外国語学部で検討した結果、学部学生（正規生）を優先したうえで、同プログラム履修学生にも履修を認めることとした旨発言があった。なお、特別外国語は定員に余裕があり、大学院生を含め広く受講いただきたい旨補足があった。

3. 平成23年度第2学期成績結果の誤記入等に関する申立て状況について（資料4）

委員長より、資料4に基づき説明があり、受付総数53件のうち、20件の成績訂正があったことに対して成績結果の誤記入等を未然に防止するため、点検作業・入力確認を十分に行っていただくよう各部局の関係教員にお願い（周知）していただきたい旨発言があった。

協議事項

1. カリキュラム委員会委員の追加について

委員長より、健康スポーツ教育科目から要望があり、カリキュラム委員会規程第2条第5項の「前号に掲げる者以外で機構長が必要と認める者」として、教授1名（全教）を本委員会委員として加えたい旨説明があり、審議の結果了承された。

2. 平成25年度カリキュラム編成の基本方針について（資料5）

委員長より、資料5に基づき「従前からの授業実施にかかる各部局での常勤教員の負担分においては、非常勤講師への授業担当者の変更は原則認められない。」ことを基本方針に追加する旨説明があり、審議の結果了承された。

3. 平成25年度カリキュラム編成年間スケジュール等について（資料6）

委員長より、資料6に基づき説明があり、審議の結果了承された。

4. 部局窓口担当教員の選出について（資料7）

委員長より、資料7に基づき説明があり、審議の結果了承された。

5. 平成24年度授業担当教員等の変更等について（資料8）

委員長より、資料8に基づき説明があり、審議の結果了承された。

また、第2学期の担当未定の科目については、速やかに担当を決定し、次回7月の本委員会に間に合うように教務係へ連絡いただきたい旨、依頼があった。

● その他配付資料

実施調整部のもとに置く委員会の委員構成（資料1）

次回開催： 平成24年 7月20日（金） 15：00～（予定）